



8月の行事予定表		
1	土	河合塾共通テスト模試③
2	日	◆
3	月	夏季休業 夏季課外①② (~7) I期課外③ (~7)
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	◆
9	日	◆
10	月	◆山の日
11	火	◆
12	水	◆
13	木	◆
14	金	◆
15	土	◆
16	日	◆
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	II期課外③ (~26)
21	金	
22	土	(英検2次)
23	日	◆(英検2次)
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	始業式 実力テスト①②③
28	金	実力テスト③ 河合塾記述模試③
29	土	河合塾記述模試③ 河合塾記述模試①②(希望者)
30	日	◆
31	月	

夏季休業が始まります

- ・夏季課外がスタートします
- ・本校 Web ページで「オンライン学校説明会」を公開しています

「探究心を持って」

3 学年主任 大槻恭子

将棋の高校生棋士、藤井聡太七段が史上最年少で棋聖位を奪取しました。記者会見では、これからも探究心を持って対局に臨みたい、と話しています。17歳での快挙は、高校3年生と同学年にあたります。富岡高校3年生にとっても、今年はタイトル戦に臨むようなものかもしれません。藤井七段のように謙虚にかつ大胆に、それぞれにとってのタイトル奪取に向けて精進してもらいたいです。

長い人生に於いても、学習にのみ専念できる期間はあまりありません。この夏には、全精力、つまり一日24時間全てを、自分のための学習につぎ込んでください。大事なことは「探究心」。英語であれ数学であれ、深く学べば学ぶほど面白みが出てきます。また、全ての科目の学習内容は関わりがあり、私たちの社会生活や世界の現状ともつながっています。視野を広く持ち、粘り強く、そして探究心を持って、高校生最後の夏休みを充実した学びの時間としてほしいと願っています。



「夏季休業に向けて」

生徒指導主事 中野 光士

原稿を書くにあたり、自分の高校時代の夏休みを思い出してみました。1, 2年生の時は部活(野球部)のみ。3年生の時は夏の大会が7月末に終わり、一応受験勉強に取りかかりました。それでもなかなかエンジンがかからず、野球部の仲間数人と泊まり込みでインターハイ会場に行き、ハンドボール部の応援をしておりました。宮城県だったと記憶していますが、要は勉強から逃げていました。当然現役では合格せず、浪人しました。

残念ながら短くなってしまった今年の夏休みですが、それでも26日間あります。物事に打ち込むには十分な時間だと思います。生活習慣を整え、充実した日々にしてください。

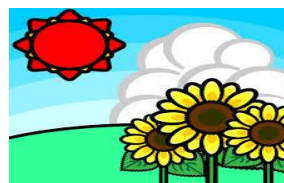
「夏季課外について」

進路学力向上係長 田中 広一

令和2年度の夏季課外は授業の補填を行うこととなります。現在の状況で入試の出題範囲に変更はありません。まずは本来学ぶべきことをしっかりと学習して身につけてください。

本来であれば夏季課外はそれ以前の学習内容を復習したり、より難易度の高い問題に

挑戦したりすることになります。あくまでも課外は夏休みの学習のきっかけにすぎません。課外を通して今自分がすることを確認してください。夏休みは自由に使える時間がたくさんあります。その時間を有効に過ごすために課外があります。学年が上がれば学習する範囲が増えていきます。時間には限りがありますので今の自分に必要な学習内容をよく考えて、勉強に取り組んでください。そして学習した内容をできるようにしてください。「課外に出た」、「宿題を出した」は勉強ではありません。自分がどのようになりたいのかを考えて、それに近づく努力をしてください。



「短くも中身の濃い夏を」

2 学年主任 三浦 昭久

前代未聞の長いコロナ休業の影響により今年の夏休みが短くなります。ですが、2年生は部活動も含めて学校の中心として頑張る存在ですからそれだけ期待も大きく、課せられる課題は例年並みだと思います。しかし、短いといっても普段よりは自分の時間は取れるはず。日頃できないような活動にも積極的にチャレンジしてください。いろいろな活動をし、経験を積み重ねて、最上級生になる準備をしましょう。

1年後には次の進路を決める決断をする時がやってきます。何になりたいのか？ 今何をすべきなのか？ どんな情報を知るべきなのか？ いろいろ考えて、中身の濃い夏を過ごしてください。

・生徒会役員選挙（7 / 22）が行われ、新本部役員が決まりました

「前生徒会長として伝えたいこと」

前生徒会長 長谷川 陽平

生徒会は、昨年度、球技大会や持久走大会の運営や、玄関に掲示されている標語の作成などを行いました。しかし、一昨年度までとは違い、新型コロナウイルスの発生により、思うように活動ができませんでした。一年生との対面式や学校案内などを行えなかったことには、もの寂しさを感じました。部活動でも多くの三年生はすぐに引退してしまい、一年生と関わるのが少なくなると思います。しかし、一年生には困ったときは、二年、三年の先輩に頼る（道案内でも！）ことで、例年とは交流が少ない先輩たちとも仲良くなってもらいたいです。新たに発足する生徒会本部役員には、富高生の学校生活をより充実させるために、誠心誠意頑張ってもらいたいです。

最後に、私が生徒会長でいられたことをサポートしてくれた前生徒会本部役員、先生方、そして生徒の皆さん一年間ありがとうございました。

「夏の大会に向けての決意」

野球部主将 江原 拓也

私たち野球部は、夏の群馬県高等学校野球大会に出場します。今年は新型コロナウイルスによって甲子園大会が中止になりました。今回の大会が、三年生にとって最後の大会であり、集大成でした。しかし、多くの方々の力によって、また野球をすることができました。今回の大会は甲子園に行くことができませんが、それ以上に感謝の気持ちを忘れずに全力で戦っていきます。

このチームの長所は、つなぐ野球、そしてどんな場面でも諦めずに戦える精神力だと思います。この長所を生かしていき、群馬の頂点を目指していきます。

